

あなたなら、どうしますか…

## 二匹のヤギに学ぶ

ある山間の渓谷に、つり橋がかけられていました。その橋は、小さな動物一匹がやっと通れるだけの幅で、下を見ると谷底は目もくらむほどの深さです。その橋を、一匹のヤギが渡っていました。ところが、反対側からもヤギが来るではありませんか。橋は狭すぎて、二匹がすれ違うことも、もとに戻ることでもできません。無理やり進もうとするなら、両方とも深みに落ちてしまうことでしょう。

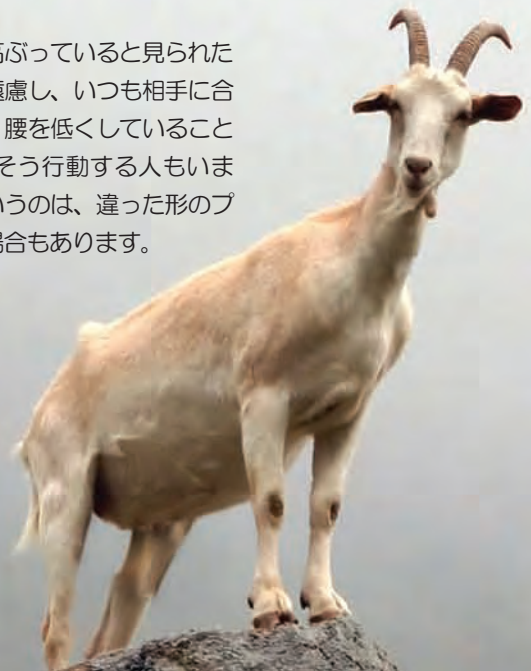
立派な角を持ち、誇らしげに岩山に立つ雄ヤギたち・・・このような場面で、この二匹はどうするのでしょうか。

しばらくは、向かい合ったまま動きませんでした。表情一つ変えません。すると突然、一匹のヤギが、足を曲げて体を伏せ、もう一匹に自分の上を行かせたのです。体を伏せたその雄ヤギは、その後、すくっと立ち上がると、まるで何事もなかったかのように進んでいきました。二匹の雄ヤギのどちらも、その威厳を失ってはいませんでした。道を譲ってもらった方も、譲った方も。

この話は、宗教改革で名高いマルチン・ルターが、『卓上語録』で語ったことを基にしていますが、貴重な教訓が含まれています。誇り高きヤギが自らを伏せて道を譲る・・・それも堂々と。そうすることで、両者は、互いにぶつかり合って橋から落ちて死ぬというリスクをまぬがれたのです。賢く思慮深い行動です。両者が威厳を失わなかったのは、「与える謙虚さ」と「受ける謙虚さ」を心得ていたからでしょう。

私たちも、このような場面に出くわすものです。人は皆それぞれ、意見や考え方、性格や行動様式が異なりますから、家族や友人同士でも、職場の人間関係でも、意見の衝突が起きたり、いざこざが生じたりするのは避けられません。しかし、ぶつかり合って、結局は両者共に深みに落ちるよりも、互いの違いを尊重し、思いやりと知恵をもって協調していくならば、物事はすつとまよく行きます。そのために、謙虚さは欠かせない要素です。自分の立場を譲らないという態度ではなく、謙虚さを持つことによって、自分にとっても、周囲にとっても、より良い解決策を見出していくことができるのです。

しかし、中には、高ぶっていると見られたくないために、ただ遠慮し、いつも相手に合わせ、おとなしくし、腰を低くしていることが謙遜だと考えて、そう行動する人もいます。ところが、そういうのは、違った形のプライドの表れである場合もあります。



## 謙遜とは・・・

デービット・B・バーグは、こう言っています。「前部座席に座っているべきなのに、後部座席に座るのは謙遜なことではない。」これは、どういうことでしょうか。神はすべての人に何らかの才能や知恵を与えられていますが、人がただ失敗を恐れたり、人からどう思われるかを気にして、発言する必要のある時に言葉を控えたり、率先して行動すれば皆の益となる時に、何もせず人に任せきりにしたりするなら、それは謙遜ではないということなのです。

デービット・バーグはまた、プライドと恐れについて興味深いことを語っています。「プライドに休息はない。プライドの高い者は常に恐れており、心が休まらないからだ。高慢な者には、真の力が無い。失敗することへの恐れ、決まり悪い思いをさせられることへの恐れ、恥をかくことへの恐れ、何かを失うことへの恐れによって縛られ、力がそがれてしまうのだ。そのような恐れは常にプライドが原因となっている。」

このようなプライドから解放されるなら、私たちは、もっと心に安らぎを持ち、自由に素直に生きることができるようになります。「プライドは複雑さを好み、謙虚さはシンプルさを好む」と言った人がいますが、結局、幸せになるのはどちらでしょうか？ 神は人に、愛と謙遜の道を教えるようにされています。なぜなら、その方が、本人も周りの人もずっと幸せになれるからです。

真の謙遜は、賤しい自己卑下的な精神ではない。神が見るように自分自身を見る正しい評価のことである。

— タイロン・エドワーズ (アメリカ神学者)

謙遜とは、自分を他の人よりも低く考えることではなく、自分自身の才能を過少評価することでもない。自分のことを考える事から完全に解放される、という意味である。

— ウィリアム・テンブル、シニア

謙遜さは、弱みでなく、強さへつながる。間違いを認め、是正することは、最高の自尊心の表れである。 — ジョン・J・マクロイ

人は真に謙遜である時に、最も偉大さに近い。

— ラビンドラナート・タゴール (インドの文学者)

世界は偉大さを、金や雄弁さ、知的スキル、さらには戦場における武勇によって測る。しかし、聖書にある神の基準はこうだ。

「この小さな子どものように自らを低める者は誰でも、天の御国において最も偉大な者である。」 — JH.ジョエット

愛、謙遜、そして祈りは、すべての問題を解決する！

— デービット・B.バーグ

私は、偉大で高貴な事を達成したいと切に望みますが、私の主要な任務は、謙遜な事を、偉大で高貴なものであるかのように成し遂げていくことです。世界は、英雄たちの強力な推進力によってのみ動くのではなく、正直な働き者たちの小さなひと押しが集まったものによっても、動いていくのです。 — ヘレン・ケラー

神は高ぶる者を退け、へり下る者に恵みを賜う。

— 聖書 ヤコブ4:6

何事も党派心や虚栄からするのではなく、へり下った心をもって、互いに人を自分より優れたものとしなさい — 聖書 ペリピ2:3

もし人が、自分は何か知っていると思うなら、その人は知らなければならぬほどの事すら、まだ知らない。

— 聖書 第一コリント8:2

人の心の高ぶりは滅びに先立ち、謙遜は栄誉に先立つ。

高ぶりがくれば、恥もまたくる。へり下る者には知恵がある。

— 聖書 箴言18:12, 11:2